

酸化チタン (TiO<sub>2</sub>) の毒性に関する研究論文について

## 1. 論文のタイトル

Nanoparticles Transferred from Pregnant Mice to Their Offspring Can Damage the Genital and Cranial Nerve Systems

日本薬学会雑誌「Journal of Health Science」2月号に掲載 (Takeda. et al., Journal of Health Science, 55(1) 95-102, 2009) (別添)

## 2. 研究者

武田健 東京理科大学教授\* 他

\*厚生労働科学研究費補助金化学物質リスク研究事業「ナノマテリアルの健康影響の評価手法に関する総合研究」(平成20年度からの3年計画)を実施

## 3. 研究内容

ナノサイズの酸化チタン(アナターズ型)を0.1mg、合計4回妊娠したマウスに皮下注射した結果、その児に精子形成の減少や脳内での細胞死が確認された。今後さらに、実際のばく露を想定したリスク評価の研究が必要である。